


プリンタ管理ユー ティリティ4.0

ユーザガイド

バージョン 2.1



著作権

本書には著作権によって保護されている内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

登録商標について

Sharp® はシャープ株式会社の登録商標です。

Microsoft® 及び Windows® はMicrosoft Corporationの登録商標です。

Internet Explorer®、Microsoft Word®、及びMicrosoft Excel®は Microsoft Corporationの登録商標です。

その他、本書で記載されている社名、商品名は登録各社の登録商標です。

もくじ

著作権

もくじ

はじめに

概要

このガイドについて

基本操作

メイン

グループの選択

デバイス数

ステータス更新

デバイスリストのソート

バックグラウンド探索

項目設定

探索の設定

リンク先の登録

グループの作成

グループの削除

詳細

デバイスログ

簡易デバイス検索

探索中

ドライバ配布設定

ドライバダウンロード

デバイス設定

フィルタ条件

IPアドレス範囲を指定

グループ管理

グループの修正

ネットワークの設定

SMTPサーバ

SNMP設定

探索

探索スケジュールの設定

セキュリティ

SNMPコミュニティ名の設定

特定IPアドレスを指定

探索開始

サブネットを指定

ステータス更新

リンク

付表

このソフトウェアについて

探索とは

MFP (デジタル複合機) とは

困ったときは



はじめに

シャーププリンタ管理ユーティリティ4.0へようこそ！

このソフトは、お使いのネットワークに接続されているプリンタやMFPのような装置にアクセスしたり、構成したり、それらを使用するための簡単で完璧なソリューションを提供いたします。一旦お使いのプリンタをお使いのネットワークに適切に接続しますと、シャーププリンタ管理ユーティリティ4.0 (PAU4.0) をご利用になれば、ステータス、設定、グループ分けをタイミングよく表示いたします。

本ユーザガイドはPAU4.0の基本機能の使い方について記載しています。PAU4.0は本ユーザガイドに記載されていない新規のPAU4.0の性能を含む可能性のあるその他のシャープ商品と一緒にご利用になることもできます。これら新規機能の詳細については、お使いのシャープ商品に同梱されている文書に記載されています。

概要

PAU4.0をご利用になると以下のことを行うことができます：

お使いの印刷装置の状態及び設定をモニター

お使いのウェブブラウザを使用して、ネットワークに接続されている印刷装置の状態及び設定をモニターすることができます。(Internet Explorer 6.0 or Netscape 7.0)

お使いの印刷装置の設定を変更

PAU4.0を利用してお使いの印刷装置の設定することができます。PAU4.0はSNMP/Printer-MIBを搭載した印刷装置に対応しています。設定できる項目数は印刷装置によって異なることにご注意ください。

グループごとに印刷装置を構成

お使いのネットワークに接続されている印刷装置をグループ分けすることができます。これにより様々な管理方法で会社の様々な場所に設置されている印刷装置を管理することができます。

プリンタドライバの配布

シャープ製の印刷装置に対し、関連するプリントドライバを社内のその他のエンドユーザに簡単に配布することができます。PAU4.0でウェブサーバ上のドライバデータベースにプリンタドライバを登録したり、削除したりできます。ウェブサーバからのプリンタドライバをダウンロード方法、及び、氏、インストールする方法を含む電子メールをエンドユーザに送信することができます。そのためエンドユーザは、シャープ製印刷装置のご利用を簡単に開始することができます。

お使いの印刷装置のイベントを記録

印刷装置の状態の変化を、PAU4.0 は常に表示可能なログファイルとして保存することができます。このログファイルで、生じた問題をモニターできるので、故障または対応方法を決定することができます。

印刷に関するリンクの作成

PAU 4.0でリンクを追加することができます。 PAU4.0で印刷及びプリンタサービスに関するページに簡単にリンクすることができます。異なるウェブサーバを持たない小さな組織においては、PAU4.0はその他ウェブサイトや文書へのリンクに対応しています。

このガイドについて

本ユーザガイドは、Internet Explorer 6.0に精通しているだけでなくWindowsのOSおよびウェブブラウザを基本的に理解している人を想定して作成されています。またインターネットインフォメーションサービス (IIS) に関する管理知識も必要です。

ネットワーク環境においてWindowsベースのシステムの管理方法を知っていること、またリンクを作成したり、ウェブサイト内でナビゲートするといった基本的なウェブブラウジング機能を実行できることも前提としています。

基本操作

PAU4.0にアクセスするには、PAU4.0が存在しているウェブサーバのIPアドレス (URL) を入力してください。例えば、ウェブサーバのIPアドレスが192.168.1.102の場合、
`http://192.168.1.102/PAU/` をお使いのウェブブラウザの「アドレス」領域に入力してください。入力すれば、PAU4.0デバイス表示ページが表示されます。



PAU 4.0メインページにはメインエリアが 3 つあります。

タイトルエリア

メニューエリア

メイン

PAU4.0へIPアドレス (URL) を入力すると、メインページが表示され、PAU4.0の主画面として機能します。

本ページには、お使いのネットワークに接続されている印刷装置を検索、更新、フィルタ、設定するのに役立つオプションが含まれています。メインページを3つの特徴的な領域に分けることができます：

ネットワーク検索のサマリ情報

現在選択されているデバイスグループのサマリ情報

現在選択されているデバイスグループに含まれるデバイスのリスト。表示されているデバイスのリストの内容は列及びフィルタオプションで管理することができることに気がつけてください。

グループの選択

デバイス表示はグループの選択オプションから選択するグループの種類に基づいて印刷装置を表示します。一度選択すれば、メインページにそのグループに登録されている印刷装置がすべて表示されます。次のグループはプリント管理ユーティリティ4.0であらかじめ登録されているものです。

すべてのデバイス

本グループは最新の検索結果として、ネットワークで検出された印刷装置をすべて含んでいます。本グループを削除できないことに気がつけてください。

新しいデバイス

本グループは過去 7 日間で新たに検出された新規印刷装置をすべて含んでいます。最大 7 日間新規デバイスグループに、これらのデバイスは登録されます。新規デバイスグループは過去 1 週間にネットワークに追加された新規デバイスを特定するためにご利用頂けます。

エラー

本グループは、最新のステータス更新時にエラーがあった印刷装置を含んでいます。

無応答

本グループは、ステータス更新を実行後、応答しなかった印刷装置をすべて含んでいます。本グループは過去に応答したが現在ステータス更新に応答しないデバイスで構成されています。管理者権限をお持ちの場合、手動で本グループからデバイスを削除できることにご注意ください。しかし、削除したデバイスは完全にプリンタ管理ユーティリティ 4.0 データベースから削除されることにご注意ください。

新規グループを作成するには、「デバイスグループの作成」セクションをご覧ください。

デバイスの数

グループを選択した場合、以下のグループの概要情報がメインに表示されます：

グループの中にある総デバイス数

エラーステータスのデバイス数

警告ステータスのデバイス数

ステータス更新

このページは、探索を実行した最終時間も表示します。管理者権限をお持ちの場合、「探索開始」ボタンをクリックして探索を開始することができます。

デバイスリストのソート

各列のデータを並び替えるには、列のタイトルをクリックしてください。

バックグラウンド探索

プリンタ管理ユーティリティはネットワークデバイスを連続してモニタできるバックグラウンド探索に対応しています。また、ニーズに一致する探索周期を決定するオプションも提供します。

バックグラウンド探索を設定するためには、管理者権限が必要となります。

項目設定

本ページの「設定された項目」「使用可能な項目」を使用して、詳細リストに表示される列を

追加または削除できます。項目を反転表示し、それから左または右矢印をクリックすると、「設定された項目」または「使用可能な項目」にそれを移動できます。

デフォルトで、「設定された項目」のリストには4つの列：ステータス、IPアドレス、モデル、名前が含まれています。これらのデフォルト値を復元するためには、「規定値に戻す」ボタンをクリックします。上下矢印を使って、項目をお好みの順序に変更することにより、メインの列の順序を変えることが出来ます。

「OK」ボタンをクリックすると、現在の設定内容が保存されます。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、いつでもメインに戻ることができます。「キャンセル」ボタンをクリックすると、最後に保存した列がデバイスリストに表示されます。

探索の設定

以下の「探索の設定」を使用してネットワーク上にあるMFPを探索するための設定を行うことが出来ます。

「デバイスリストの廃棄」ボタンをクリックするとプリンタ管理ユーティリティのデータベースからすべてのMFPデータを削除することができます。ユーザが作成したグループ、SETコミュニティ名、設定したドライバ情報を「デバイスリストの廃棄」ボタンを使用して削除することもできます。

探索の設定方法は、ネットワークに流れるトラフィックの量に影響を与える可能性があります。インストール時、保護された機能へアクセスできるWindowsセキュリティグループを選択することで、どのユーザがデバイス探索を設定できるかを決定します。

探索に含めないデバイス

「探索に含めないデバイス」を設定することにより、デバイス探索時に探索しない特定IPアドレス、IP範囲を指定することができます。指定された特定IPアドレス・IP範囲は探索対象から除外され、ネットワーク探索のトラフィックを発生しません。この機能は、MFP/プリンタを探索時に発見しないようにするために使用します。また、この機能を使用してMFPではないネットワーク機器を探索対象から除外することも可能です。ここで指定された場合、探索デバイスに指定されていても探索の対象にはなりません。

「探索の開始」ボタンをクリックすると、探索を開始します。

リンク先の登録

本ページでリンクのリストを作成することができます。新しいリンク先を追加したり、設定済みリンクを削除したり、編集したりするコントロールも本ページ上にあります。新しいリンク先をプリンタ管理ユーティリティのデータベースに追加するために、リンク名とURLをブラウザ上の適切な欄に入力し、「追加」ボタンをクリックします。

グループの作成

作成したいグループ名を入力してください。

グループの削除

以前に作成したデバイスグループを削除してください。

詳細

本ページは、選択したMFPの詳細情報を表示します。「デバイスWebページ」ボタンをクリックすると、選択したMFPの内蔵ウェブページを表示します。プリンタ管理ユーティリティの提供するページでは無いことにご注意ください。

「ステータス更新」ボタンを押すと、管理者権限をお持ちの場合にのみ、デバイスの情報を更新することができます。

デバイスログ

本ページはMFPから取得したデバイスログを表示します。ログは、MFPのステータスが変更された時に記録されます。

簡易デバイス検索

簡易デバイス検索はネットワーク上にある単一のMFPを検索するプロセスです。

与えられた項目にIPアドレスを入力し、「検索」ボタンをクリックすると簡易デバイス検索を開始します。簡易デバイス検索中、「探索中止」ボタンのついた進捗ページが表示されます。「探索中止」ボタンをクリックすると、簡易デバイス検索を中止することができます。

デバイスが発見されると、詳細ページが表示されます。そうでなければエラーメッセージが表示されます。

探索中

このページは、「探索開始」または「簡易デバイス検索」ボタンをクリックすると表示されます。「探索中止」ボタンをクリックすると本操作を中止します。新たに発見されたデバイスが存在しない場合、「戻る」ボタンがついた「最後の探索で新しいデバイスは見つかりませんでした」といったメッセージページを表示します。「戻る」ボタンをクリックすると、メインページが表示されます。新しいデバイスを発見した場合は、メインページを直接表示します。

ドライバ配布

この機能は管理者に対して、ユーザがプリンタドライバをダウンロードしてインストールする機能を提供します。この機能はシャープ製のプリンタドライバだけをサポートしています。この機能では、ダウンロード用に、あらかじめプリンタの設定、接続方法が設定されます。また、プリンタの設定はプリンタ管理ユーティリティ4.0が自動で行い、接続方法は管理者が入力する必要があります。これらの事前設定は、今までドライバのインストール手順が複雑だった為にできなかったユーザが管理者の手助け無しにドライバをインストールすることを可能にします。

プリンタ管理ユーティリティ4.0の初回インストール時には、プリンタドライバを蓄えるデータベースは空になっています。ユーザに対してダウンロード用に設定を行うプリンタドライバ

は、其れより前にデータベースに追加する必要があります。プリンタドライバをデータベースに追加するには、シャープ製プリンタドライバCDか、個々のプリンタドライバを準備します。プリンタドライバをプリンタ管理ユーティリティ4.0のデータベースに追加した後で、設定を行うことでダウンロードして使用していただくことが出来ます。

ドライバ配布には3つのメニューオプションがあります。

- A) ドライバの登録
- B) ドライバの削除
- C) 電子メール通知

これらのメニューにアクセスする為には、『設定』 - 『ドライバ配布設定』を選択してください。

A) ドライバの登録

このオプションはデバイスを選択し、これに対してユーザがダウンロードできるように設定することが出来ます。

- 1) ユーザがダウンロードできるように設定するデバイスを1つ選択します。
- 2) 上のステップ1で選択した各デバイスに対し、ダウンロード可能にするドライバを1つ選択します。(もし、1つもドライバがリストボックスに表示されない場合は、「ドライバの追加」ボタンを選択し、MFP本体に同梱されているプリンタドライバCD-ROMを入れ、CD-ROMドライブ名、e f などを入力し、1つ以上のドライバをプリンタ管理ユーティリティ4.0のデータベースにインストールするために選択してください。)
- 3) ドライバの説明を入力してください。この説明はドライバダウンロードページで表示され、また、ユーザに新しいドライバが追加されたときの電子メール通知にも表示されます。(空白のままでもお使いいただけます)
- 4) お使いになるプリンタドライバの接続方法を選択してください。(共有プリンタを経由あるいはLPRダイレクト印刷)
- 5) ユーザに対して、ドライバがダウンロード利用可能である旨の電子メール通知を送ります。(この手順は省くことができます。)プリンタ管理ユーティリティによってあらかじめ文章が作成されていますが、変更することが出来ます。プリンタ管理ユーティリティはお使いになられている電子メールアドレス帳にアクセスすることが出来ませんので、手動で送信先を入力していただく必要があります。(代替案として、一旦管理者宛にプリンタ管理ユーティリティから電子メールを送り、管理者のメールクライアントから転送を行うと良いでしょう。) この電子メールはプリンタ管理ユーティリティのドライバダウンロードページへのURLを送信します。(プリンタ管理ユーティリティに正しい電子メールサーバが登録されていなければなりません。電子メールサーバの設定を行うには、『設定』->『ネットワークの設定』を選択してください。)

(上記の手順をそれぞれ望むドライバごとに繰り返してください。)

B) ドライバの削除

このオプションは管理者がユーザに対してドライバダウンロード出来なくするように設定でき

ます。

1) ダウンロード用に設定されているドライバのうち、使用不可能にするドライバを選択してください。

2) ドライバ配布から削除するドライバを1つ以上選択してください。

C) 電子メール通知

このオプションは管理者が一旦ドライバ配布を設定し終えた後で、ユーザに対して電子メール通知を行う機能を提供します。ユーザが興味を持つプリンタに関して、管理者・ヘルプデスクが容易に補助できます。もしユーザが特定のプリンタのドライバのインストール方法を聞いてきたとき、電子メール通知を利用して、ダウンロードページのURL付電子メールを送信することが出来ます。(プリンタ管理ユーティリティに正しい電子メールサーバが登録されていなければなりません。電子メールサーバの設定を行うには、『設定』->『ネットワークの設定』を選択してください。)

ドライバダウンロード

本ページでシャープ製プリンタドライバをクライアントのマシンにダウンロードすることができます。

プリンタドライバをプリンタ管理ユーティリティ4.0ウェブサーバに保存し、ドライバダウンロードで提供されたウェブページやリンクを通じてアクセスすることができます。ドライバダウンロード機能でプリンタドライバをサーバからダウンロードし、クライアントPCにインストールすることができます。プリンタドライバはMFPプリンタから取得された現在の設定データで登録されます。

プリンタドライバは、ドライバ配布用に登録されなければなりません。

デバイス設定

本ページは設定可能なプロパティのリストを表示します。

フィルタ条件

メインページにリストされたMFPは本ページでリストされる列名を使用してフィルタがかけられます。「項目選択」ページの「設定された項目」及び「使用可能な項目」(「印刷面数」列を除く)に表示される列名だけが、フィルタをかけることができます。

IPアドレス範囲を指定

IPアドレス範囲を指定して探索を実行すると、指定した範囲に含まれるIPアドレスを持つMFPはすべてメインで発見され、リスト表示されます。本ページはIPアドレス範囲探索に現在使用されているIPアドレスのリストを表示します。本リストはデフォルトでは空です。追加または削除ボタンを使用してIPアドレスリストに追加または削除することができます。エントリをIPアドレスリストに追加する場合、開始IPアドレスと終了IPアドレスを入力します。IPアドレスリストからエントリを削除する場合、希望するIPアドレスを反転表示し、削除ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「IPアドレス範囲を指定」ページを終了し、探索設定ページに戻ります。エントリを作成すると、削除ボタンを使用して削除することができます。一度エントリが追加されたらOKボタンをクリックするとそのページから移ることができます。

IPアドレス範囲を指定して探索中に登録設定を変更することができないことにご注意ください。さらに、どのような変更を行う場合も、管理者権限を持っていなければなりません。

グループ管理

本ページはデバイグループを作成、修正、または削除するメニューのリストを表示します。適切なメニューをクリックし、画面上の指示に従ってください。

「グループの作成」：新しくデバイスグループを作成することができます。新しいグループを作成するには以下の手順を行います。

ステップ 1：作成したいデバイスグループ名を入力。

ステップ 2：グループに含めたいデバイスを選択。

ステップ 3：グループのデバイスのステータス更新を登録。

ステップ 4：グループのデバイスの電子メールアラートを登録。

ステップ 5：送信先の電子メールアドレスを入力。

「グループの修正」：既存のグループの設定を修正することができます。既存のグループに対して次のような変更を行うことができます。

「グループ名変更」：グループ名を変更できます。

「デバイスの追加」：選択したグループにデバイスを追加できます。

「デバイスの削除」：選択したグループからデバイスを削除することができます。

「ステータス更新設定」：特定のグループのステータス更新周期を変更することができます。ステータス更新周期とは、プリンタ管理ユーティリティがMFPをポーリングし、ステータスの更新を行う間隔のことです。もし、「デフォルト設定を使用する」場合には、「全てのデバイス」で使用されている更新周期が使用されます。「全てのデバイス」グループの初期設定は、ステータス更新を行わない状態になっています。もし、全てのMFPに対して、定期的にステータスの更新を行いたい場合は、「全てのデバイス」グループの設定を望む値に変更する必要があります。ステータス更新周期は最も頻度の高い更新周期で行われます。2つ以上のグループに属する場合も同様です。もし、「全てのデバイス」グループに更新周期を設定した場合、其れに応じたネットワークトラフィックを生成することに注意ください。他のMFPよりも緊密にステータスを確認する良い方法は、それらだけを含むグループを作り、他のグループより高い頻度で更新すると良いでしょう。この方法はネットワークトラフィックを少なくする方法です。グループに対して、いくつかのオプションがあります。「更新しない」は設定されたグループに対して、自動でステータス更新を行いません。「トラップ混合ポーリング」はSNMPトラップを送信することができるMFPと、それ以外のMFPで異なる設定でポーリングを行うことが出来ます。MFPがSNMPトラップを送信できるようにするには、MFPのウェブページを開き、

TRAPの設定にプリンタ管理ユーティリティ4.0が動作するサーバのIPアドレスを設定する必要があります。プリンタ管理ユーティリティ4.0自体ではMFPにSNMPトラップを送信できるように設定することは出来ません。

注意：定義された4つのシステムグループにはそれぞれ修正方法について制限があります。システム定義されたグループとは、「すべてのデバイス」、「新しいデバイス」、「エラー」、「無応答」です。

「電子メール通知」：電子メール通知が送信されないように「電子メールアラートを使用しない」チェックボックスをチェックすることができます。アラート条件を選択すると、「次へ」ボタンでアラートの受信者の電子メールアドレスを要求するページに移ります。

「グループの削除」：ユーザ定義したグループを削除します。

グループの修正

本ページでグループ名を修正したり、グループにデバイスを追加したり、グループからデバイスを削除することができます。

ネットワークの設定

SMTPサーバ

SMTP(Simple Mail Transfer Protocol)サーバは、電子メールを使用する機能をお使いになる前に、本ページ上に入力されなければなりません。SMTPサーバ名を提供せずに、電子メールアラートまたはドライバ通知電子メールを使用することはできません。「メールサーバを確認」ボタンはSMTPサーバが有効かどうかをチェックします。送信元のアドレスは適切な操作を行うために必要です。

SNMP設定

本ページは「タイムアウト」と「再試行回数」の設定を行います。必要な情報を入力することでこれらの設定を変更することができます。入力すれば、「OK」ボタンをクリックすることで、データベースに新しい設定を保存することができます。その後の探索及びSet操作は新しい設定を適用することにご注意ください。

探索

探索スケジュールの設定

現在のスケジュール探索の設定がこのページに表示されます。これらの設定を変更するために、「スケジュール探索を有効にする」の「はい」ラジオボタンをクリックしなければなりません。探索周期を決めるための項目や、探索の開始時間を変更することができます。「OK」ボタンをクリックすると、保存することができます。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「探索スケジュールの設定」ページ(変更を保存せずに)を終了し、メインページに戻ることができます。

セキュリティ

本ページはデバイスのSetコミュニティ名とGetコミュニティ名を表示します。

SNMPコミュニティ名の設定

本ページはユーザが既知のGetコミュニティ名リストに入力するGetコミュニティ名を保存し、リストします。これらのGetコミュニティ名はデバイスから設定を取得するために探索中に使用されます。デバイスにデフォルト以外のコミュニティ名が設定されている場合、このリストからGetコミュニティ名が使用されます。デバイスのGetコミュニティ名がデフォルトでなく、また、このリストの中にそのデバイスに対応するGetコミュニティ名が無い場合、このデバイスは発見されません。

Getコミュニティ名を「既知のGetコミュニティ名」リストに追加する場合は、「SNMP Getコミュニティ名を書き入れてください」の横に入力し、「追加」ボタンをクリックします。削除する場合は、削除したいコミュニティ名を反転表示させ、「削除」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックすると、前のページに戻ります。一旦あるGetコミュニティ名での探索に成功すると、リストにあるその他のGetコミュニティ名では同じデバイスを探索できないことにご注意ください。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「SNMPコミュニティ名の設定」ページ (変更を保存せずに) を終了し、「探索の設定」ページに戻ることができます。

特定IPアドレスを指定

特定のIPアドレスを指定して探索を行うと、指定されたIPアドレスに対してMFPが存在しているかどうか確認されます。これは「単一のデバイス探索」と考えられています。本ページは特定のIPアドレス指定探索のために現在使用されているIPアドレスのリストを表示します。デフォルトの場合にはリストは空です。IPアドレスをIPアドレスリストに追加する場合、IPアドレスを入力欄に入力し、追加ボタンをクリックします。IPアドレスをIPアドレスリストから削除する場合、削除したいIPアドレスを反転表示させ、削除ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「特定IPアドレスを指定」ページを終了でき、「探索の設定」ページに戻ります。エントリが追加されたら「OK」ボタンをクリックすると、そのページから移ることができます。

探索中には、「特定IPアドレスを指定」探索の設定を変更することができないことにご注意ください。また設定を変更するには管理者権限が必要なことにもご注意ください。

探索開始

ネットワーク探索とは特定のネットワーク上にあるMFPを探索する処理です。プリンタ管理ユーティリティは以下の探索の設定に対応しています。

サブネットを指定：

IPアドレス範囲を指定：

特定IPアドレスを指定：

プリンタ管理ユーティリティはSNMPプロトコルを使用し、探索を行います。

「探索開始」ボタンをクリックすると、探索を開始します。「探索中止」ボタンのついた探索の進捗ページは探索中表示されます。「探索中止」ボタンをクリックすると探索を中止することができます。

探索を開始する前に少なくとも1つ探索の設定を登録しなければなりません。探索の設定が登録されない場合は、エラーメッセージが表示されます。

サブネットを指定

「サブネットを指定」して探索を行うことで、指定したサブネットマスクとIPアドレスの組で定義されるネットワーク上にあるMFPをすべて識別します。「サブネットを指定」ページでは、IPアドレスとサブネットマスクとを保存し、リストします。サブネットマスクとIPアドレスをリストに追加する場合、「追加」ボタンをクリックします。サブネットマスクとIPアドレスをリストから削除する場合、削除したいアドレスを反転表示させ、「削除」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックすると前のページに戻ります。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、変更を保存せずに「サブネットを指定」ページを終了し、メインページに戻ることができます。

探索中に「サブネットを指定」探索設定を変更することができないことにご注意ください。また設定を変更するには管理者権限が必要なことにもご注意ください。

あるサブネットはサブネットマスクとIPアドレスで識別できることにご注意ください。サブネットのサブネットマスクの最後の2つを選択し、サブネットのIPアドレスを入力することができます。

ステータス更新

現在選択されているグループに存在しているすべてのMFPのステータスが、「ステータス更新」を実行する度に更新されます。ステータス更新中に「ステータス更新の中止」ボタンとステータス更新中ページが表示されます。「ステータス更新の中止」ボタンをクリックすることでステータス更新を中止することができます。

リンク

本ページは「リンク先の登録」ページから追加したリンク先のリストを表示します。

付表

このソフトウェアについて

PAU(Printer Administration Utility : プリンタ管理ユーティリティ)はネットワーク上のMFPを探索するために使用されるウェブベースのネットワーク管理ツールです。PAUで以下のことができます。ネットワーク上にあるMFPを個々に管理可能なデバイスグループを作成することができます。

様々な探索方法を設定できます。

リンクを登録することができます。

シャープ製プリンタドライバを配布することができます。

探索周期などを決めることができます。

プリンタ管理ユーティリティはウェブサーバ上で動作するので、ネットワークのどこからでもアクセス可能です。

探索とは

探索とは以下に示す探索の設定を使用して特定のネットワーク上でMFPの探索を行う処理です。

サブネットを指定

IPアドレス範囲を指定

特定IPアドレスを指定

プリンタ管理ユーティリティは、MFPがRFC1759に準拠した標準プリンタMIBを搭載していれば、探索できます。

MFP(デジタル複合機)とは

印刷装置は印刷、コピー、スキャン、及びファクス機能を結合することでビジネスのコミュニケーションプロセスを大幅に改善しています。

困ったときは

本セクションはプリンタ管理ユーティリティ4.0機能に関する質問に対する回答です。

スケジュール化されたステータス更新とは何ですか？またどのように使うのですか？

ステータス更新とはデバイスから情報を抜き出し、データベースにその情報を蓄積する処理のことです。ステータスが更新されると、MFPからの情報は、プリンタ管理ユーティリティサーバ上の、更新時にのみリフレッシュされるデータベースに保存されます。ステータス更新は自動でも手動でも行うことができます。自動ステータス更新は定期的にMFPに関する情報をリフレッシュするために設定することができます。

どのようにして特定デバイスを緊密にモニタするのですか？

グループ機能とステータス更新周期を利用して、特定のデバイスのステータスをほかのデバイスよりも頻繁に更新することができます。「デバイス管理」→「グループの作成」で、グループをもっと厳密にモニタする必要のある1台以上のデバイスで作成します。グループの作成中に、グループにあるデバイスのステータスをチェックするために使用される時間間隔を特定します。

電子メールアラートとは何ですか？

電子メールアラートとはデバイスのステータスを厳密にモニタするための手段です。グループを作成時、通知されるべき重要なステータス条件を選択してください。それから、ステータス条件について知る必要のある人の電子メールアドレスを選択してください。デバイスステータスが選択したエラー条件の1つに変わると、「電子メールアラート」メッセージがプリンタ管理ユーティリティにより送信されます。

ドライバダウンロードをどのように使用するのですか？

プリントサーバを使用しないネットワークにとって、ドライバ配布は非常に便利なものです。ユーザはネットワークに接続され、ドライバダウンロード用にプリンタ管理ユーティリティに設定されているシャープ製プリンタドライバをダウンロードできます。

どのようにしてデータベースにドライバを追加するのですか？

プリンタドライバを追加するために、『設定』→『ドライバ配布設定』ページに進みます。これを行うには保護された機能にアクセスする必要があります。「ドライバの登録」ボタンをクリックし、追加したいプリンタを選んで、さらに「ドライバの追加」ボタンをクリックします。プリンタドライバCD-ROM用にパスを入力する、またはドライバがコピーされているネットワークロケーションを入力すると、プリンタ管理ユーティリティは指定された場所のフォルダに含まれるドライバを認識し、どのドライバがドライバダウンロード用に使用可能であるか判断します。これらのドライバはリストに表示され、同時にすべてを選択することができます。一旦この作業により追加されると、プリンタ管理ユーティリティの『ドライバダウンロード』を使用してウェブブラウザでダウンロードできます。

どのようにプリンタドライバを設定するのですか？

初回設定時にはプリンタドライバをプリンタ管理ユーティリティのデータベースに追加する必要があります。ドライバが追加されると、同じモデルの複数のプリンタが同じドライバを共有できます。各プリンタは「ドライバの登録」ボタンを利用してそれぞれ設定します。

なぜすべてのプリンタドライバを追加することができないのですか？

ドライバ配布機能に対応していないプリンタドライバは、登録することが出来ません。

どのようにして複数のサブネットで探索を設定するのですか？

「デバイス管理」→「探索の設定」→「サブネットを指定」のページにおいて、探索の設定を行います。その他の「探索の設定」はプリンタ管理ユーティリティが行う探索の範囲をさらに狭く絞るために使用します。

このソフトウェアはマイクロソフトのアクセシビリティ・オプションと互換性がありますか？

はい、サポートする各OSについて、マイクロソフトのアクセシビリティ・オプションと一緒にご使用いただけます。

このソフトウェアは読み上げソフトの対象ですか？

市場には様々な読み上げソフトが存在するので、それらのそれぞれについて100%の動作を保証することは出来ません。このソフトウェアはJAWS for Windows 4.5 と5.0についてテスト済みです。JAWS にある程度熟練したユーザならば、お使いいただけます。

自分専用のスタイルシートを適用することが出来ますか？

お使いになるブラウザがデフォルト以外のスタイルシートを適用可能な場合、使用していただくことが出来ます。しかし、結果は使用されるスタイルシートに依存して変わる可能性があります。

ドロップダウンメニューから選択を行なう場合、画面が更新することがありますが、マウス・カーソルはどこに行くのでしょうか？私は読み上げソフトでこれをコントロールしてもよいのですか？

画面の更新は新しい情報を伝えるプログラム上の動作です。読み上げソフトは、画面の更新を抑えるかコントロールする能力を提供するかもしれません。このような場合、新しい情報は画面が更新されるまで表示されないでしょう。更新の後のカーソルの位置情報を把握する為に、カーソルは現在のウィンドウのトップへ返ります。

プリンタ管理ユーティリティ4.0はデータテーブルを理解可能なものにするためにどのように対処していますか？

テーブルの内ほとんどは説明つきです。これでテーブルの目的及びそのデータレイアウトを説明しています。テーブルは、まず左から右に列見出しを読みだします。それからデータは左から右に行ごとに読みだします。空のセルは飛ばされます。データを含む各セルはまずその列見出しを読みだします。表題名は「グラフィック」ワードで始められています。これは標題を読みだすために必要なことです。次にセルのデータを読み出します。スクリーンリーダーにテーブルを認識するための設定が存在する場合、それらを有効にしたいと思うかもしれません。プリンタ管理ユーティリティ4.0はページレイアウト用のテーブルも使用するため、お使いのスクリーンリーダーが「データ」テーブルを解釈できるようになります。

日付・時間についてはどうですか？形式はどのようになっていますか？

日付のデータ形式は、年/月/日 です。読み上げソフトの中には数値形式か、実際の日付形式の読み上げをできるものもあります。時間のデータ形式は、午前(午後) 時/分/秒 です。一桁の数字は前に0が付けられます。(例:09)

このソフトウェアのメニューの構成とはどのようなものですか？

主要な6個のメニュー・ボタンが左フレーム上にあるだけなので、読み上げソフトではフレームがひとつと解釈されます。左側の6個のメニュー・ボタンは上から下まで次のとおりです:

- 1.メイン
- 2.デバイス管理
- 3.設定
- 4.リンク
- 5.ドライバダウンロード
- 6.ヘルプ

読み上げソフトが「二つのフレームがあります」と報告します。何故でしょうか？

読み上げソフトが「二つのフレームがあります」と報告するのは、隠されたフレームがあるからです。しかし、この隠されたフレームを気にする必要はありません。

どの設定が適切でしょうか？

このソフトウェアは裏側でスクリプトを使用します。読み上げソフトがそれらのうちの何かを拾い上げており、それらを読んでいれば、適切な設定へ変更が必要になるかもしれません。

どんな手段が画像ボタンへの最良のアクセス方法ですか？

このソフトウェアのボタンのうちのほとんどはテキスト付きグラフィックスです。読み上げソフトのオプションによって、「ボタン・テキストを読み上げる」設定を試してみようと思うこ

とがあるでしょう。最適な設定は個々に依存するので、最良の動作を求めるには試してみてください。テキストを持っていないボタンが1つあります。デバイス画面で見つけたMFPをリストするテーブル中の各列の初めにある、詳細ボタンです。画像形式のボタンはMFPの詳細な情報のためのボタンです。

「JAWS」は Freedom Scientific の商標です。